

北九州市教職員の女性活躍状況の公開について(令和6年9月)

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(平成27年法律第64号)及び次世代育成支援対策推進法(平成15年法律第120号)に基づき、下記のとおり本市の情報を公表します。

1. 採用した教職員に占める女性の割合(令和6年4月1日)

区分	採用人数(うち女性)	女性比率
小学校教員	104(69)	66.3%
中学校教員	66(30)	45.5%
特別支援学校教員	40(27)	67.5%
養護教員	5(5)	100.0%
栄養教員	1(1)	100.0%
学校事務職員	5(5)	100.0%
合計	221(137)	62.0%

2. 男女別継続勤務年数(令和6年3月時点)

男性	女性
15年2月	14年3月

3. 管理職の女性割合(令和6年4月1日)

女性の管理職登用率
27.2%

※ 3の管理職は、校長、副校長、教頭、園長を指す。

4. 役職段階の教職員の女性割合(令和6年4月1日)

役職	女性職員の割合
校長・園長	28.7%
副校長・教頭	25.6%
主幹教諭	21.7%
指導教諭	43.7%
事務長	16.7%

※ 3・4は、幼稚園、北九州市立高等学校を含む。

5. 教職員の年次有給休暇の平均取得日数(令和5年度)

平均取得日数
16.3日

6. 男女別教職員の育児休業取得率及び平均取得日数(令和5年度)

性別	取得率	平均取得日数
男性	25.8%	147.7日
女性	100.0%	522.3日

令和5年度「北九州市教育委員会特定事業主行動計画」に基づく取組の実施状況について

1. 性別にかかわらず人材育成の強化

○女性教職員のキャリア形成支援のため、ワーク&ライフ・デザイン研修を実施。（計86名参加）

2. 仕事と生活を両立できる職場環境づくり

○子どもが生まれた又はこれから生まれる予定の男性職員を対象として、北九州市女性活躍推進課が主催する「パパスイッチ研修」に男性教職員の参加を呼び掛け。（計3名参加）

○制度の詳細や申請方法等をまとめた「子育て・介護いきいきハンドブック」を作成し、教育イントラナビとkitaQ せんせいチャンネルに掲載し、休業中の教職員も自宅から必要な情報を得られる環境を整備。

○管理職が子育て中や子どもが生まれる予定の男性職員を把握し、「子育て支援制度等取得案内票」を活用した面談の実施を通じて育児参画しやすい組織風土の醸成を図り、男性教職員の育児参画を推進。

○育児休業中の教職員を対象に、「育児休業から安心して復帰するためのリモート交流会」を実施。（計24名参加）

○育児休業後学校に復帰し活躍する男性職員をロールモデルとして紹介する育休体験記を作成し、配偶者が出産予定の男性に配布。

3. 働き方の見直しによる業務改善とワーク・ライフ・バランスの実現

○定時退校日や夏季・冬季休業期間中における学校閉庁日を設定し、在校等時間の削減や休暇の取得を促進。

4. 働きがいのある組織風土の醸成

○校長の人事評価制度において、イクボス10カ条に関する視点を明確化し、評価対象に設定。

◆ハラスメント対策の整備状況

○「ハラスメント防止ハンドブック【学校(園)用 第3版】」を作成し、教育イントラナビに掲載。

○ハラスメントの未然防止や早期対応等を促進するため、通常の相談窓口に加え、女性職員専用ハラスメント相談窓口、各学校(園)に男女1名ずつハラスメント相談員を設置。